

令和6年度事業計画

I 基本方針

少子高齢化が急速に進展し、労働力人口が減少している中、働く意欲がある高齢者の活躍し続けることができる「生涯現役社会」を実現することがますます重要になってきています。国や新潟県においては、高齢者の新規就業促進の支援やライフスタイルに応じた多様な就業機会の創出促進に向け取り組んでいます。

シルバー人材センターを取り巻く環境も大きく変化していますが、地域社会への参加活動の推進や健康で生きがいのある生活の実現に寄与するシルバー人材センター事業に対する期待はますます高まってきていると言えます。この期待に応え、今後も社会で大きな役割を果たしていくためには、会員と事務局が連携して、多様な雇用・就業機会の創出を図りセンター事業を一層推進することが必要となってきます。

このような状況を踏まえ、令和6年度は、中期計画（計画期間 令和2～6年度）の最終年度として、公益社団法人としての公正な事業運営に努めるとともに、中期計画に位置付けられている「会員数の増加」「就業機会の拡大」「安全・適正就業の推進」「センター組織の活性化」にシルバー人材センターの基本理念である「自主・自立、共働・共助」の下、会員・役職員が一体となり取り組んでいきます。

また、厚生労働省において、シルバー人材センターの契約の見直しが進められています。他センターの情報収集に努め適切な運用となるよう検討してまいります。

II 計画推進の柱

- 1 会員の拡大
- 2 就業機会の拡大
- 3 安全・適正就業の推進
- 4 センター組織の活性化

Ⅲ 令和6年度目標値

- 1 会員数 6, 385人
- 2 就業率 77.4%
- 3 契約金額 16億9百万円（派遣事業を含む）

Ⅳ 事業実施計画

1 会員の拡大

入会説明会の定期開催をはじめ、入会初年度会費無料制度、センター事業広報誌の発行、退会抑制を図る制度の運用及び女性会員増強などに取り組みます。

（1）入会促進

- ① 新規入会者限定の初年度会費無料制度
- ② 入会説明会の定期開催
- ③ センター事業広報誌の発行
- ④ 1会員1人入会促進運動の推進
- ⑤ ハローワーク新潟での就業相談窓口の定期開催
- ⑥ 市民向け技能講座の開催

（2）女性会員の拡大

- ① 女性向け活動説明会の開催
- ② 女性交流会の充実
- ③ 女性会員募集チラシの配布

（3）退会抑制

- ① 配偶者会費減額制度の運用
- ② プラチナ会員制度の運用
- ③ （仮称）会員ポイント制度導入の検討
- ④ 健康講座の開催

（4）広報活動

- ① 新聞等への広告掲載
- ② イベントなどへの参加、公共施設等へのパンフレットの配置
- ③ 車両ステッカーによる会員募集及びシルバー事業の周知

2 就業機会の拡大

就業機会拡大のため、1 会員 1 就業開拓運動、女性の就業開拓及び独自事業の推進などに取り組みます。

(1) 受注開拓

- ① 1 会員 1 就業開拓運動の推進
- ② 就業開拓員による企業訪問活動の実施
- ③ w e b 受注の実施
- ④ 新潟市ふるさと納税返礼品サービスの推進
- ⑤ 新たな独自事業への取り組みの検討

(2) 女性会員就業の場の拡大

- ① 女性の就業開拓の推進
- ② 訪問介護事業及び介護予防・日常生活支援総合事業の実施
- ③ 福祉・家事サービス事業の推進
- ④ 制服リユース事業及び入園グッズ製作事業の推進
- ⑤ 郵便局でのワゴンマーケットの実施

(3) 広報活動

- ① 新聞等への広告掲載
- ② イベントなどへの参加、公共施設等へのパンフレットの配置
- ③ 車両ステッカーによる会員募集及びシルバー事業の周知

(4) その他

- ① 会員のスキル情報の検討
- ② お客様（企業を対象）の満足度調査の実施
- ③ 就業相談の実施
- ④ 就業情報の配布、掲示

3 安全・適正就業の徹底

事故ゼロを目指し、安全講習会用動画の制作、安全講習会の内容の充実、作業別安全就業基準・賠償事故取扱基準の運用、派遣事業における衛生委員会の開催に取り組みます。

(1) 安全講習会の充実

- ① 年度内 1 回以上受講の推進
- ② 講習内容の充実
- ③ 講習用動画の制作

(2) 安全パトロール

- ①安全委員・業務委員・地区代表等による安全パトロールの実施
- ②地区を越えた相互の就業現場の巡回パトロールの実施

(3) 各職群の安全対策

- ①刈払機作業安全衛生教育の受講奨励と受講義務化の検討
- ②事故防止器具使用の推進
- ③除草・庭木管理業務における歩掛制度導入の調査・検討
- ④職群独自の安全講習会の開催

(4) 適正就業の推進

- ①請負・委任事業の点検
- ②適正就業ガイドラインの推進と周知

(5) その他

- ①安全就業強化月間（7月）中における安全講習会の開催
- ②安全標語の募集と啓発活用
- ③緊急警戒情報の発令による注意喚起
- ④定期的な健康診断の受診の推奨
- ⑤安全心得・就業心得10カ条唱和の推奨

(6) 衛生委員会の開催

- ①派遣事業の拡大に伴う衛生委員会の開催
- ②感染症、流行性・季節性疾患防止の周知徹底
- ③健康診断受診の推奨

4 センター組織の活性化

センター組織の活性化に向けて、デジタル化の推進に取り組み、業務の効率化を図るとともに、会員への情報提供の円滑化への取り組みを進めます。

(1) 研修会等専任説明員の充実

安全講習会及び入会説明会を担当する研修会等専任説明員の増員や説明力の向上に努めます。

(2) センター情報の発信

- ①センターホームページ及び会員専用ホームページを活用し、X（旧ツイッター）やSMSなどデジタルコンテンツを利用した情報発信
- ②センターホームページのリニューアルの検討

③定期的な会報「シルバー新潟 萬代」の発行

④マスコミ等への積極的な情報提供

(3) 組織の強化等

①地方自治体への支援要請活動の実施

②入会説明会の定期開催

③中期財政計画の推進

④新たな財政計画の検討

⑤市所有施設有償化への対応策の検討

⑥事務の効率化、適正な配分金の検討などによる財政基盤の強化

⑦職群別の技術、マナーの向上を図る研修会・講習会の開催

⑧区組織及び職群の課題等の調査研究と解決策の実践

⑨職員の各種研修会への参加及びセンター独自研修の開催

⑩各種会議・行事及びボランティア活動への参加の呼びかけ